

# みなとタウンフォーラム・第6グループ 産業・観光分野

令和2(2020)年3月23日

## みなとタウンフォーラム第6グループ [メンバー]

井上 正広      大塚 珠眞子      小林 典子  
浜田 拓郎      堀山 正雄      松浦 正明  
他1名

※メンバーは五十音順、氏名は同意の方のみ掲載



## 提言にあたって

### 第6グループ【産業・観光分野】

第6グループは、メンバーの関心に基づき、「港区の強みを生かした産業振興」と「シティプロモーション」をテーマとして議論を重ねてきました。

「港区の強みを生かした産業振興」については、産業分野にかかわらず広く産業を捉えています。それは、観光、商業、その他産業などの分野を横断して検討するほか、産業振興に関わる主体を限定せず、在勤者や観光客、商業者を横断して議論する視点を持つことができ、さらには区民にもたらされる価値についても検討するためでもありました。

ビジネス経験が豊かで、「港区愛」があふれるメンバーが集まったことで、具体的な事業についてアイデアを出し合い、生み出すことができました。その結果、実効性のある提言に至りました。

「港区の強みを生かした産業振興」では、国際都市・東京の経済活動の中心地である

港区としての対外的なインパクトの強化と区内経済基盤を更に確立するための提言にくわえて、区民が安心して暮らし続けるための医療・福祉分野の産業振興に関する提言も含まれています。その点でバランスの取れた内容だと考えます。

「シティプロモーション」については、区内に多くの観光客を呼び込むだけでなく、「港区」を意識させ、「港区ファン」になってもらうことを念頭に置きました。区外にも「港区ファン」が増えることが、ひいては港区民の自負や愛着につながり、更に区の魅力が向上すると考え、提言をまとめました。

いずれの提言も、産業振興に関するものですが、区民にも還元され得る内容だと考えます。この提言が令和3年度からの港区基本計画に反映され、計画推進の結果、令和8年度には世界都市MINATOが実現されることを期待しています。

# 提言の体系

テーマ	提言内容（具体的な事業）
港区の強みを生かした産業振興	「デザイン」をテーマにした連携機会の創出
	暮らしを支えるビジネスの促進
	区内の「ものづくり」のPRと活性化
	区内に存する多彩な資源の発掘及び活用
シティプロモーション	区内への誘客と回遊を促すPRの充実
	SNS等における情報発信の強化
	ルートやインセンティブ設定等による回遊の促進
	「港区にいる」ことを意識させるデザイン面での取組

第1グループ  
【街づくり分野】

第2グループ  
【防災・生活安全分野】

第3グループ  
【環境・リサイクル分野】

第4グループ  
【地域コミュニケーション分野】

第5グループ  
【国際化・文化分野】

第6グループ  
【産業・観光分野】

第7グループ  
【子育て・教育分野】

第8グループ  
【生涯学習・スポーツ分野】

第9グループ  
【福祉・保健分野】

# テーマ① 港区の強みを生かした産業振興

## 計画最終年度末(令和8年度末)における港区の将来像

### 「未来の歴史をデザインし、技術と伝統のものづくりで人がつながるまち MINATO」

港区は、今日の日本をつくりあげた歴史を残すとともに、世界をリードする企業が集積し、多彩な人々が住み、働き、訪れるまちである。新しい時代における「デザイン」「ものづくり」「情報発信」を活性化するとともに、港区に『住み、働き、訪れる人々』をつなぎ、そして過去と未来、港区と全国各地と世界をつなぐことによって、新たな産業や価値、ビジネスチャンスを生み出すことができる都市を目指す。

## 実現に向けた課題

- 人的資源・知的資源、ストック等の資源が十分に認知・活用されていない。
- 商店街の存在等、地域をつなぐ資源が認識されていない。
- 区民の暮らしやすさ、地域のつながりを支える産業が熟していない。
- 住む人（区民）、働く人（在勤者）、訪れる人（観光客）同士のつながりがない。

## 取組の方向性

- 区内の企業に蓄積されるデザイン・ものづくり・情報に関するノウハウを活かし、区内に蓄積する人材、自然、歴史等のリソース、そして多様なストックをつなぎ、区内の産業や地域を活性化させる。
- 港区に住み、働き、訪れる人々の垣根を越えた交流を生み出すことで、区民の暮らしやすさや観光客の楽しさを創出するとともに、区内企業等、様々な主体のビジネスチャンスの増大につなげる。

## 具体的な事業

### 「デザイン」をテーマにした連携機会の創出

港区の強みである「デザイン」分野に注力した区内の企業を中心とした産学官の多様な団体、また国内外の団体との連携を構築し、イノベーションを生み出す機会をつくる。

#### (事業例)

- ・港区産業コンペティション等の開催
- ・デザイン分野の企業と連携し、区内小中学生等の就労体験の機会をつくる。

### 暮らしを支えるビジネスの促進

商店会等、買い物をはじめ、医療・福祉等、区民等の生活を支援するビジネスを支援する。

#### (事業例)

- ・一般診療所数や医師数が多い港区の強みを生かし、生活支援につながる医療産業等に関する中小企業のビジネス活動の支援を行う。

### 区内の「ものづくり」のPRと活性化

伝統と新規性のある区内の「ものづくり」に着目したアンテナショップや、区内の「ものづくり」の発信等を通じて新たな「ものづくり」を活性化させる。

#### (事業例)

- ・港区のものづくりを紹介するアンテナショップや商店街の名店・名産を紹介するイベント等を開催する。
- ・港区内の伝統的なものづくりを受け継ぐ職人等のPRを通し区内産業の情報を発信する。

### 区内に存する多彩な資源の発掘及び活用

住み、働き、訪れる人々にとって魅力となり、区内に人を呼び寄せ、また人と人をつなぎつける資源（公園、坂道、文化施設、商業施設等）を見出し、それらを有効に活用し、区内産業の活性化へつなげる。

#### (事業例)

- ・港区の魅力的な場所・店を案内するアプリ等のツールを創出する。
- ・在住者（特に外国人）や在勤者等が暮らすなかで気づいた港区の魅力を発信する仕組みをつくる。
- ・区内在住・在勤者、来街者と連携し、区内の観光資源をつなぐ新たな観光ルートを開発する。

### 参画と協働の推進(区民等の事業への携わり方)

- 区民、在勤・在学者、来街者、また区内企業を産業振興に関する人的資源と捉え、様々な主体が事業に参画する機会を創出する。
- 知識やキャリアを有する区民が、それぞれの得意分野を生かして区の事業に参画する。
- 観光ボランティアに加え、区内の産業の歴史やものづくり、技術を紹介する、産業に特化したボランティア（産業ボランティア）等の活動を支援する。

## テーマ② シティプロモーション

第1グループ  
【街づくり分野】

第2グループ  
【防災・生活安全分野】

第3グループ  
【環境・リサイクル分野】

第4グループ  
【地域コミュニティ分野】

第5グループ  
【国際化・文化分野】

第6グループ  
【産業・観光分野】

第7グループ  
【子育て・教育分野】

第8グループ  
【生涯学習・スポーツ分野】

第9グループ  
【福祉・保健分野】

### 計画最終年度末(令和8年度末)における港区の将来像

#### 「訪れる人がみな、港区ファンになる魅力あふれる観光都市 MINATO」

港区には様々な観光資源があり、魅力的なまちが多数ある。それらを核としながら、埋もれた観光資源を掘り起こし、つなげ、障害の有無に関わらずだれもがアクセスしやすく、回遊することができるまちを目指す。そして、港区のシティプロモーションを区内在住・在勤・在学者等あらゆる主体が推進することで、その存在が世界で知られ、愛される「港区」となる。その結果、区民が港区に愛着を持ち、誇りに思えるまちを目指す。

### 実現に向けた課題

- 六本木、青山、赤坂など、個々のエリアは国内外で知られているが、「港区」としては十分認知されていない。
- 多様な観光資源があるが、つなぐことができず、区内を回遊する人が多くない。

### 取組の方向性

区内に点在する豊富な観光資源の魅力を発信し、それらを巡る回遊性を高めるとともに、観光資源や区内エリアを訪れる人に「港区にいる」ということを意識づけるシティプロモーションを展開する。

## 具体的な事業

### 区内への誘客と回遊を促すPRの充実

空港、鉄道や港などの交通拠点において、港区に訪れようと思わせるプロモーションを展開する。その際には訪日外国人向けに多言語での発信も行う。

#### (事業例)

- 交通拠点でのデジタルサイネージを利用したPR
- 区外の交通拠点で複数自治体が連携したPR

### SNS等における情報発信の強化

区内外で活動する様々な属性の「インフルエンサー」<sup>※1</sup>を活用し、港区の魅力をSNSで発信し、口コミを広げ、「港区」に関心を持つ人を増やしていく。

#### (事業例)

- 港区に根差した観光大使を活用したPR展開
- 若者等、ターゲットを明確にした情報発信主体の発掘・活用

### ルートやインセンティブ設定等による回遊の促進

「港区」を感じることでできる観光ルートをつくり、ハード（交通手段）とソフト（資源の磨き上げやガイドの充実）の両面におけるバリアフリー化の強化に加え、回遊を動機づける仕掛けを講じることで、区内における回遊性を高める。

#### (事業例)

- 交通事業者、観光事業者と連動したバスツアー等の実施
- スタンプラリー等、回遊を促すインセンティブ<sup>※2</sup>づくり
- 回遊時に「港区」の魅力を説明できるボランティアの育成・活用
- 短時間で手軽に参加できるツアーや、所要時間に応じた観光案内

### 「港区にいる」ことを意識させるデザイン面での取組

区内のエリアや観光資源において共通のビジュアルアイデンティティ<sup>※3</sup>を採用するなど、現在訪れている場所を「港区」であると意識させる工夫を行う。

#### (事業例)

- 港区ならではのビジュアルアイデンティティやキャラクターのデザインを区民参画でつくり、公共空間や商店・飲食店、グッズなどでの利用を促す港区ならではのシンボル<sup>※4</sup>を選定し、PRする。



## 参画と協働の推進(区民等の事業への携わり方)

- 観光ボランティアの活躍の場を広げ、ボランティアによる解説付き回遊ルートをつくる。
- ツアーコンダクター等、旅行業に知見のある区民の観光ボランティアへの参画・協働を生み出す仕組みを設定し、インバウンドを含む多様なゲストを十分に楽しませるツアーを提供する。
- バス事業者等とタイアップし、区内をバスで回遊するツアーを実施する。
- 外国人や若者等、多様な属性の区民を観光大使として登用し、生活者目線の魅力をSNS等で発信する。

※1 インフルエンサーとは、発言や情報発信が世間に与える影響が大きい人物をいう。SNSの普及により広報活動に活用されるようになった。ここでは、信頼でき、かつ関心を喚起する情報を発信できる人が港区に関する情報を発信することを想定している。

※2 インセンティブとは、人にある行動に向かわせるための動機となるものである。買物に付随するポイントやスタンプラリーが例となるが、ここでも同様の仕掛けを想定している。

※3 ビジュアルアイデンティティとは、ロゴやシンボルマークなど、企業や組織、まちのブランドイメージを表現したものである。「I ♥ NY (アイ・ラブ・ニューヨーク)」は、アメリカ合衆国のニューヨーク州の観光PRロゴとして1977年にデザインされ、ニューヨークのシンボルマークとして様々な商品やグッズに展開されている。ここでは、「I ♥ NY」のようにデザイン性が高く、商品展開力があり、愛されるものを想定している。

※4 ここでは東京タワーやレインボーブリッジのような、一目で港区と分かる象徴的な建造物を想定している。そのような建造物もブランドイメージになると考えている。

# 開催経過 第6グループ【産業・観光分野】

回数	開催日時	内容
第1回	令和元年9月19日(木) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局紹介</li> <li>・グループ会議の進め方について</li> <li>・分野における現状と課題について</li> <li>・リーダー、サブリーダーの選出</li> <li>・検討テーマの選定</li> </ul>
第2回	令和元年10月9日(水) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会議のスケジュールについて</li> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」について</li> </ul>
第3回	令和元年10月23日(水) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会議のスケジュールについて</li> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」について</li> </ul>
第4回	令和元年11月19日(火) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」について</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」の提言について</li> </ul>
第5回	令和元年11月27日(水) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会議のスケジュールについて</li> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」の提言について</li> <li>・検討テーマ「シティプロモーション」について</li> </ul>
第6回	令和元年12月11日(水) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ会議のスケジュールについて</li> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」の提言について</li> <li>・検討テーマ「シティプロモーション」について</li> </ul>
第7回	令和元年12月25日(水) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の振り返り</li> <li>・検討テーマ「シティプロモーション」について</li> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」の提言について</li> </ul>
第8回	令和2年1月30日(木) 18:30~20:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・検討テーマ「港区の強みを生かした産業振興」の提言について</li> <li>・検討テーマ「シティプロモーション」の提言について</li> <li>・提言式について</li> </ul>